平成19年3月期　第３四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月7日

上 場 会 社 名　　理研ビタミン株式会社　　（コード番号：4526　　東証第二部）
（ＵＲＬ　http://www.rikenvitamin.jp/ ）
代　　表　　者　　役職名　代表取締役社長　　氏名　堺　　美保
問合せ先責任者　　役職名　常務取締役経営企画部長　　氏名　山下　　隆　　ＴＥＬ (03)5275-5835

１．四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　　：有

（内　容）　・税金費用の計上基準 …… 法定実効税率をベースとして計算しております。

・その他影響額が僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いております。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無　　：有

（内　容）　連結　（新規）１社

２．平成19年3月期第3四半期の財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1)経営成績（連結）の進捗状況　　(注)金額は百万円未満を切り捨てております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	62,124	3.5	3,020	△19.6	3,046	△18.7	2,247	△10.2
18年3月期第3四半期	60,009	7.3	3,758	△ 9.9	3,748	△11.0	2,502	△ 8.0
(参考) 18年3月期	79,011		4,135		4,125		2,887	

	１株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	95	19	－	－
18年3月期第3四半期	105	99	－	－
(参考) 18年3月期	120	99	－	－

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

［経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等］

当第３四半期(平成18年4月1日から平成18年12月31日まで)の売上高は、前年同期比 21億15百万円増加し、621億24百万円となりました。

利益面では、前連結会計年度に実施しました千葉工場の粉体設備の更新や草加工場の新調味料設備の新設等の大型設備投資による減価償却費の増加に加え、原油高による原材料費とエネルギー費の上昇、新製品拡販のための広告宣伝費や販売促進費の増加等により、営業利益は 30億20百万円、経常利益は 30億46百万円となりました。当第３四半期純利益は、投資有価証券売却益を 4億42百万円計上したため、22億47百万円となりました。

セグメント別の概況

食品事業部門

家庭用食品では、ドレッシング類は、新製品２品を投入したものの既存品が落ち込んだため、売上は前年を下回りました。またわかめ関連商品は、「ふえるわかめ(乾燥わかめ)」が好調に推移したものの、「生食めかぶ」の落ち込み等で、売上は前年を下回りました。またマヨネーズタイプ調味料「ノンオイル」は、実績への寄与はあるものの、販売計画を大幅に下回る状況であります。

この結果、家庭用食品の売上高は 148億39百万円(前年同期比 1.1%減)となりました。

業務用食品では、わかめ関連商品は「生食めかぶ」「冷凍わかめ」が好調に推移し、売上が増加いたしました。また、ドレッシング類は外食ユーザー向けを中心に売上が増加いたしました。

この結果、業務用食品の売上高は 92億75百万円(前年同期比 5.5%増)となりました。

加工食品用原料では、エキス・調味料類が加工食品業界の市況低迷の影響を受け、売上が大幅に減少いたしましたが、青島福生食品有限公司の水産加工品が好調を持続し、日本国内および欧米向けの売上を拡大しました。

この結果、加工食品用原料の売上高は 152億52百万円(前年同期比 4.1%増)となりました。

食品用改良剤では、国内市場、海外市場ともに前年を上回りました。特に国内市場では、「豆腐用凝固剤」「加工油脂製品」に加え、「飲料用静菌剤」の拡販に注力いたしました。

この結果、食品用改良剤の売上高は 135億3百万円(前年同期比 7.4%増)となりました。

これらの結果、当食品事業部門の売上高は 528億70百万円(前年同期比 3.6%増)となりました。

化成品事業部門

化成品事業部門では、国内市場はＯＡ機器・電子部品関連の添加剤が好調に推移したものの、農業フィルム用の防曇剤が落ち込み、売上は前年を下回りました。一方海外市場では、プラスチック用添加剤を中心に欧州、中国市場で売上が大幅に増加いたしました。

これらの結果、当化成品事業部門の売上高は 46億32百万円(前年同期比 4.9%増)となりました。

ビタミン・その他事業部門

ビタミン類は、国内市場は「食品用ビタミン」「医薬用ビタミン」ともに売上が減少いたしました。一方海外市場では、米国向けの販売実績回復により、売上が増加いたしました。

その他電子精密部品関係は、売上が前年を下回りました。

これらの結果、当ビタミン・その他事業部門の売上高は 46億21百万円(前年同期比 0.8%増)となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	93,758	60,577	64.1	2,543 83
18年3月期第3四半期	94,194	57,653	61.2	2,441 83
(参考) 18年3月期	92,788	58,598	63.2	2,480 53

［財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等］

当第３四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 9億70百万円増加して、937億58百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて 19億79百万円増加して、605億77百万円となりました。この結果、自己資本比率は 64.1%と、前連結会計年度末に比べて 0.9%増加いたしました。

３．平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	80,500	3,450	2,400

(参考) １株当たり予想当期純利益（通期） 101円 65銭

【参　考】平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	66,000	2,850	2,000

(参考) １株当たり予想当期純利益（通期） 84円 71銭

［業績予想に関する定性的情報等］

業績予想につきましては、当第３四半期の収益状況を勘案し、平成18年11月9日に発表した当期の業績予想を修正いたしました。

※本資料における予想は、現時点において想定できる経済情勢、市場動向や事業環境などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因変化により予想と実際の業績が異なる可能性があります。

○添付資料　(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書　など

【添付資料】

1．(要約)四半期連結貸借対照表

期別 / 科目	前第３四半期 (平成17年12月31日現在)		当第３四半期 (平成18年12月31日現在)		増減	(参考)前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
Ⅰ 流動資産	47,948	50.9	45,909	49.0	△ 2,039	44,527	48.0
現金及び預金	9,664		7,555		△ 2,108	8,761	
受取手形及び売掛金	21,103		21,324		221	18,850	
たな卸資産	13,025		13,135		109	13,096	
その他	4,156		3,894		△ 262	3,819	
Ⅱ 固定資産	46,245	49.1	47,849	51.0	1,603	48,260	52.0
有形固定資産	26,803		27,507		704	27,589	
無形固定資産	859		1,008		149	907	
投資その他の資産	18,582		19,332		749	19,763	
資産合計	94,194	100.0	93,758	100.0	△ 436	92,788	100.0
(負債の部)							
Ⅰ 流動負債	29,358	31.2	25,952	27.7	△ 3,406	26,774	28.9
支払手形及び買掛金	10,895		10,968		72	8,809	
短期借入金	8,682		7,415		△ 1,266	8,457	
未払費用	4,294		4,371		76	4,132	
その他	5,486		3,197		△ 2,288	5,374	
Ⅱ 固定負債	6,865	7.3	7,227	7.7	362	7,088	7.6
長期借入金	563		949		385	554	
その他	6,301		6,278		△ 22	6,533	
負債合計	36,223	38.5	33,180	35.4	△ 3,043	33,863	36.5
(少数株主持分)							
少数株主持分	316	0.3	－	－	－	327	0.3
(資本の部)							
Ⅰ 資本金	2,537	2.7	－	－	－	2,537	2.7
Ⅱ 資本剰余金	2,466	2.6	－	－	－	2,466	2.7
Ⅲ 利益剰余金	45,707	48.5	－	－	－	46,092	49.7
Ⅳ その他有価証券評価差額金	6,956	7.4	－	－	－	7,246	7.8
Ⅴ 為替換算調整勘定	44	0.1	－	－	－	313	0.3
Ⅵ 自己株式	△ 58	△ 0.1	－	－	－	△ 58	△ 0.1
資本合計	57,653	61.2	－	－	－	58,598	63.2
負債、少数株主持分及び資本合計	94,194	100.0	－	－	－	92,788	100.0
(純資産の部)							
Ⅰ 株主資本	－	－	52,473	56.0	－	－	－
資本金	－		2,537		－	－	
資本剰余金	－		2,466		－	－	
利益剰余金	－		47,530		－	－	
自己株式	－		△ 60		－	－	
Ⅱ 評価・換算差額等	－	－	7,586	8.1	－	－	－
その他有価証券評価差額金	－		6,914		－	－	
繰延ヘッジ損益	－		17		－	－	
為替換算調整勘定	－		655		－	－	
Ⅲ 少数株主持分	－	－	517	0.5	－	－	－
純資産合計	－	－	60,577	64.6	－	－	－
負債純資産合計	－	－	93,758	100.0	－	－	－

２．(要約)四半期連結損益計算書

期別 / 科目	前第３四半期 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		当第３四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)		増減		(参考)前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
Ⅰ 売上高	60,009	100.0	62,124	100.0	2,115	3.5	79,011	100.0
Ⅱ 売上原価	40,490	67.5	42,772	68.8	2,281	5.6	53,923	68.2
売上総利益	19,518	32.5	19,352	31.2	△ 166	△ 0.9	25,088	31.8
Ⅲ 販売費及び一般管理費	15,759	26.2	16,331	26.3	572	3.6	20,952	26.6
営業利益	3,758	6.3	3,020	4.9	△ 738	△19.6	4,135	5.2
Ⅳ 営業外収益	355	0.6	433	0.7	78	22.0	458	0.6
受取利息･受取配当金	207		272		64		228	
その他	147		160		13		229	
Ⅴ 営業外費用	365	0.6	407	0.7	41	11.4	468	0.6
支払利息	204		303		99		280	
その他	160		103		△ 57		187	
経常利益	3,748	6.3	3,046	4.9	△ 701	△18.7	4,125	5.2
Ⅵ 特別利益	2	0.0	446	0.7	444	－	214	0.3
投資有価証券売却益	2		442		440		214	
その他	0		3		3		0	
Ⅶ 特別損失	53	0.1	43	0.0	△ 10	△18.7	106	0.1
固定資産除却損	52		33		△ 18		96	
その他	1		10		8		9	
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,696	6.2	3,449	5.6	△ 247	△ 6.7	4,234	5.4
税金費用	1,231	2.1	1,207	2.0	△ 24	△ 2.0	1,384	1.8
少数株主利益(△は損失)	△ 37	△ 0.1	△ 5	△ 0.0	31	－	△ 37	△ 0.1
四半期(当期)純利益	2,502	4.2	2,247	3.6	△ 254	△10.2	2,887	3.7

３．販売の状況

期別 / 事業セグメント	前第３四半期 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		当第３四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)		増減		(参考)前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
食品事業	51,010	85.0	52,870	85.1	1,860	3.6	67,139	85.0
家庭用食品	14,998	25.0	14,839	23.9	△ 158	△ 1.1	19,324	24.5
業務用食品	8,788	14.6	9,275	14.9	486	5.5	11,458	14.5
加工食品用原料	14,648	24.4	15,252	24.6	604	4.1	19,452	24.6
食品用改良剤	12,574	21.0	13,503	21.7	928	7.4	16,904	21.4
化成品事業	4,414	7.4	4,632	7.5	218	4.9	5,908	7.5
ビタミン･その他事業	4,585	7.6	4,621	7.4	36	0.8	5,963	7.5
ビタミン事業	3,399	5.6	3,453	5.5	53	1.6	4,447	5.6
電子精密部品他	1,185	2.0	1,168	1.9	△ 17	△ 1.4	1,516	1.9
合計	60,009	100.0	62,124	100.0	2,115	3.5	79,011	100.0

４．事業の種類別セグメント情報

前第３四半期（自 平成17年4月1日　至 平成17年12月31日）　（百万円未満切捨て）

	食品事業	化成品事業	ビタミン・その他事業	計	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	51,010	4,414	4,585	60,009	－	60,009
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	(－)	－
計	51,010	4,414	4,585	60,009	－	60,009
営業費用	48,176	4,126	3,947	56,250	(－)	56,250
営業利益	2,833	287	637	3,758	(－)	3,758

当第３四半期（自 平成18年4月1日　至 平成18年12月31日）　（百万円未満切捨て）

	食品事業	化成品事業	ビタミン・その他事業	計	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	52,870	4,632	4,621	62,124	－	62,124
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	(－)	－
計	52,870	4,632	4,621	62,124	－	62,124
営業費用	50,592	4,322	4,189	59,104	(－)	59,104
営業利益	2,278	309	432	3,020	(－)	3,020

（参考）前連結会計年度（自 平成17年4月1日　至 平成18年3月31日）　（百万円未満切捨て）

	食品事業	化成品事業	ビタミン・その他事業	計	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	67,139	5,908	5,963	79,011	－	79,011
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	(－)	－
計	67,139	5,908	5,963	79,011	－	79,011
営業費用	64,144	5,530	5,200	74,876	(－)	74,876
営業利益	2,994	377	763	4,135	(－)	4,135

（注）1.事業区分は売上集計区分によっております。

2.各事業区分の主要製品

事業区分	事業内容	主な製品群
食品事業	家庭用食品	ドレッシング、わかめ製品、レトルト食品、和風調味料、マヨネーズタイプ調味料
	業務用食品	わかめ製品、調味料、レトルト食品、ドレッシング、たれ・ソース類
	加工食品用原料	エキス・調味料類、麺用スープ、健康食品、わかめ製品、農水産加工品、餡製品
	食品用改良剤	食品用改良剤、食品用乳化剤、天然色素
化成品事業	化成品	工業用改良剤、滑剤、流滴剤、防曇剤
ビタミン・その他事業	ビタミン類	医薬・化粧用・食品用ビタミン、工業用薬品、飼料添加物
	精密部品その他	電気・電子機器の精密部品、飼料用油脂